

平成30年度第3回理事会議事録

日時：平成30年6月13日（水） 19:00～

場所：翔南病院 1階 多目的ホール（職員食堂）

〒904-0034 沖縄県沖縄市山内 3-14-28

[出席者]

理事：池城正浩、小嶺衛、立津統、城間定治、運天智子、神谷喜一、金城良和、山城忍、南部路治、久高将臣、末吉恒一郎、川端真紀、村井直人、照屋一樹、当真祐二

監事：仲西孝之

委員会・部：居宅支援事業部 當山郁美（沖縄リハビリテーションセンター病院）

書記：神谷喜一

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第36条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15名

出席者理事数 15名

次いで定款第35条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

[審議事項]

- ・第1号議案 入会の承認に関する件… **【資料ファイル1】**
- ・第2号議案 団体総合生活補償保険の更新について… **【資料1】**
- ・第3号議案 平成30年度 九州ブロック教育・学術担当者出席者について… **【資料2】**
- ・第4号議案 WLB委員会（仮）設置について
- ・第5号議案 災害対策委員会（仮）設置について
- ・第6号議案 政策検討委員会について
- ・第7号議案 臨床教育諮問委員会（仮）設置について
- ・第8号議案 平成30年度都道府県理学療法士会事務局職員研修会への参加について
- ・第9号議案 士会事業のJPTA生涯学習機構ポイントへの適用について

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

・H30.5/1～5/31までの受付・発行文書 … **【収受・発行文書(原本)ファイル】**

・H30.5/1～5/31までの会員異動詳細 … **【資料ファイル2】**

・事務員の給与明細 … **【資料ファイル3】**

4. 社会職能局

※月次活動報告

- 5. 教育学術局
 - ※月次活動報告
- 6. 各種委員会

第1号議案 入会の承認に関する件

提出日：平成 30年 6月 13日	提出者：福田千春
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	入会の承認に関する件…【資料ファイル1】
議案内容及び提出理由	<p>【入会申請者】計76件 承認：76件、否認：0件</p> <p>【会員動向】平成30年5月31日現在 ※連絡不能者含む</p> <p>会員数：1,517名、施設所属会員数：1,363名、自宅会員数154名</p> <p>会員所属施設数：266施設</p> <p>【期間会員動向】平成30年5月1日～平成30年5月31日</p> <p>※当会入力状況から検索</p> <p>異動：35名（県内：33名 転入：0名 転出：2名 再申請：0名 否認0名）</p> <p>休会：3名※休会継続含む 退会：0名 復会：1名</p>
審議内容	①入会の可否について 城間事務局長）76名の申請がありました。審議をお願いします。
審議結果	・全会一致で承認された
	担当局：事務局 担当部：財務部
備考	

第2号議案 団体総合生活補償保険の更新について

提出日：平成 30年 6月 13日	提出者：福田千春
担当局：事務局	担当部：財務部
議案主題	団体総合生活補償保険の更新について・・・【資料1】
議案内容及び提出理由	<p>合同会社 海邦（あいおいニッセイ同和損害保険（株）代理店）より、保険契約満期・更新の案内がありました。</p> <p>契約更新の可否についてご審議をお願い致します。</p>
審議内容	<p>団総合生活補償保険更新の可否について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険期間：平成30年7月25日から平成31年7月25日まで1年間 ・被保険者数：15名 ・見積金額：66,750円（前回契約金額と同額） <p>※添付資料参照（見積書、前回保険証券）</p> <p>立津副会長）JPTAの保険と二重にならないか。</p> <p>城間事務局長）補償内容を充実して被保険者が安心できるよう取り計らいます。</p> <p>各局にて早めに事業運営スタッフ名簿の提出をお願いします。</p>

審議結果	・全会一致で承認された	
	担当局：	担当部：
備考		

第3号議案 平成30年度 九州ブロック教育・学術担当者出席者について

提出日：平成 30年 6月 13日	提出者：末吉恒一郎
担当局：教育学術局	担当部：
議案主題	平成30年度 九州ブロック教育・学術担当者会議出席者について・・・【資料2】
議案内容及び提出理由	<p>日本理学療法士協会九州ブロック会より、平成30年度教育・学術担当者会議の案内があった。当協会からの報告事項は、平成29年度九州ブロック臨床実習指導者研修会、平成30年度学術的活動の計画が挙げられる。また、意見交換として、新生涯学習制度や養成校指定規則改定に関する各士会の対応を確認したいと考えている。そこで、出席者は学術研修事業に多く携わっている下記2名で出席したい為、ご審議いただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日程：平成30年8月4日（土）15:00～17:00 2. 会場：TKP 博多駅筑紫口ビジネスセンター9階 第904会議室 3. 出席予定：末吉恒一郎 新崎義人（学術研修支援部部長）
審議内容	<p>・九州ブロック教育・学術担当者会議出席者に関する可否</p> <p>末吉局長）今回の出席者の推薦を私と新崎部長でお願いします。 城間事務局長）臨床教育諮問委員会との連携も今後宜しくお願い致します。</p>
審議結果	・全会一致で承認された
	担当局：
備考	

第4号議案 WLB委員会（仮）設置について

提出日：平成30年 6月 13日	提出者：池城正浩
担当局：	担当部：
議案主題	WLB委員会（仮）設置について
議案内容及び提出理由	<p>JPTA 会員も4万5千名余（男性7万人余）、平均年齢33歳（男性33.9歳）となり、昨今では、働き方改革や情勢の社会進出に対する意識が高まりました。当会においても女性理学療法士の管理者や処遇等に対する、就業継続について話題になっています。また、『リカレント事業支援』として、北海道・東北北陸・関東甲信越・四国ブロックでは、女性理学療法士の会も発足し、活発な活動を行っているようです。本県においても多くの女性理学療法士が活躍できる環境整備とともに、仕事と育児、管理業務の能力向上の支援整備を目的に委員会の設置を提案します。</p>

審議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・WLB 委員会設置（仮）に関する可否 ・委員会設置に伴う委員長選任の件 <p>池城会長）九州、熊本、福岡も取り組んでおり、女性の社会進出、管理運営を協会としてもバックアップしていきたい。委員会名称も検討したい。 また男性参加もできるような取り組みが良い。</p> <p>城間事務局長）退職後のベテラン会員の活躍支援も検討できないか。</p> <p>小嶺副会長）ブロックネットワークも絡めて、各ブロックからの意見も取り入れてはどうか。</p> <p>池城会長）目的・運営内容を更に詰めて再度、検討していきましょう。</p>	
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・WLB 委員会設置（仮）に関する可否 →保留し継続検討していく ・委員会設置に伴う委員長選任の件 →保留し継続検討していく 	
	担当局：	担当部：
備考		

第 5 号議案 災害対策委員会（仮）設置について

提出日：平成 30 年 6 月 13 日	提出者：池城正浩
担当局：	担当部：
議案主題	災害対策委員会（仮）設置について
議案内容及び提出理由	<p>日本理学療法士協会が構築する災害時支援システムのあり方について、災害時支援システム検討委員会が設置され、中間答申がなされた。答申事項①生活支援を明確化し、一般住民への災害時支援システムの構築②JPTA 局内に常設部署を設置③平時より、災害支援協力者の人材育成及び人材登録制度を設け災害に備える④支援活動マニュアルを策定、災害対策に関する規定を整備し、都道府県士会と情報の共有と連携を図る⑤行政と連携し、円滑な災害支援を行うための協定や覚書を締結する等、各士会へのアンケート調査をもとに行われている。本県においても、今後の災害時の体制構築急務と考えます。そこで、生活支援を中心とした災害時の対応と災害地への JRAT 派遣体制の構築に向けた体制整備を目的に委員会の設置を提案する。</p>
審議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策委員会設置（仮）に関する可否 ・委員会設置に伴う委員長選任の件 <p>池城会長）設置について可否を求めたい。 委員長の推薦者がいましたらお願いします。</p> <p>久高理事）名称は減災が良いという意見もある。</p> <p>池城会長）私の方から溝田康司会員を推薦したい。</p>

審議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策委員会設置（仮）に関する可否 →委員会設置に関して全会一致で承認された。名称は検討していく。 ・委員会設置に伴う委員長選任の件 →溝田康司会員を委員長に全会一致で承認された 	
	担当局：事務局	担当部：
備考		

第6号議案 政策検討委員会について

提出日：平成30年6月13日	提出者：池城正浩	
担当局：	担当部：	
議案主題	政策検討委員会について	
議案内容及び提出理由	玉城政策検討委員長退任に伴い、新たな委員長を選任したい。立候補及び推薦をお願いします。	
審議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・政策検討委員会委員長の選任について <p>池城会長）行政に声が挙がるよう提案できる政策検討委員会にしていきたい。 推薦者はいますか。</p> <p>立津副会長）委員として比嘉憲彦会員が在任している。比嘉会員を推薦したい。</p>	
審議結果	・比嘉憲彦会員を政策検討委員会委員長に全会一致で承認された	
	担当局：事務局	担当部：
備考		

第7号議案 臨床教育諮問委員会（仮）設置について

提出日：平成30年6月13日	提出者：池城正浩	
担当局：	担当部：	
議案主題	臨床教育諮問委員会（仮）設置について	
議案内容及び提出理由	<p>JPTA 定時総会第7号議案において、『理学療法士養成課程の4年制大学化推進の件』が承認された。提案理由として、指定規則の改正に伴い93単位から101単位へ拡充し、医師・薬剤師を除く他の医療専門職教育もさらなる修得単位数の増加や6年制教育課程を模索する動きもみられる。職能団体として理学療法士の身分保障や地位・職域向上に資する活動を展開していくために理学療法士養成課程の4年制大学化の推進を決議することになった。本県において、現在2つの教育機関がありいずれも3年制（一部夜間は4年制）であることから本会と教育機関との連携と4年制大学化の推</p>	

	進に向け協議する場が必要だと考える。今回、本会（臨床）と教育機関または有識者を交えた支援整備を目的に委員会の設置を提案します。	
審議内容	<ul style="list-style-type: none"> 臨床教育諮問委員会設置（仮）に関する可否 委員会設置に伴う委員長選任の件 <p>池城会長）昨年、「臨床教育のあり方」を開催したが、更に諮問機関として設置し、第3者機関から委員を招いていきたい。</p> <p>城間事務局長）テーマや調査等を掲げ、成果がみられるような機関であっても良い。</p> <p>末吉局長）指定規則に関しても関わっていくなら、教育支援部との連携が必要ではないか。</p> <p>城間事務局長）諮問機関なので、出来るだけ理事が介入しない方が良いのでは。</p> <p>小嶺副会長）4年制大学化も意見が出るよう検討する機関が良い。</p> <p>久高理事）事業についての根拠づくりを提出できるようにしたい。</p>	
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> 臨床教育諮問委員会設置（仮）に関する可否 →諮問機関にするか継続審議していく 委員会設置に伴う委員長選任の件 →継続審議 	
	担当局：事務局	担当部：
備考		

第8号議案 平成30年度都道府県理学療法士会事務局職員研修会への参加について

提出日：平成30年6月13日	提出者：城間定治
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	平成30年度都道府県理学療法士会事務局職員研修会への参加について
議案内容及び提出理由	事務局機能の向上を目的に担当理事が参加し、体制整備及び課題抽出のための学習機会とする。本事業への参加は定款第4条第6項 理学療法士の社会的地位の向上及び相互福祉に関する事業に基づく。 当協会より下記2名で出席したい為、ご審議いただきたい。

<p>審議内容</p>	<p>平成 30 年度都道府県理学療法士会事務局職員研修会への参加に関する可否</p> <p>参加者：城間定治（JPTA 費用） 神谷喜一（沖縄県理学療法士協会費用）</p> <p>実施期間：平成 30 年 7 月 21 日（土）14:00～17:30 平成 30 年 7 月 22 日（日） 9:30～12:30</p> <p>対象：都道府県理学療法士会に雇用されている事務局職員 ※職員以外の方が参加を希望する場合、士会で職員の労務管理や教育に従事する実務者もしくは今後職員雇用を検討している士会の実務者 ※各都道府県より 1 名（2 名以上希望される場合は事前連絡）</p> <p>場所：田町カンファレンスルーム （東京都港区芝浦 3-5-39 田町イーストウィング 6 階）</p> <p>費用：1 名分（概算 55,000 円） 懇親会 2,000 円×2 名（4,000 円）</p> <p>城間事務局長）組織内容が機能分化され、事務局機能の効率化を図りたい。 人財管理の整備も必要である。 池城会長）今後、事務局が向上し雇用 PT が発揮できるよう検討していきたい。</p>	
<p>審議結果</p>	<p>・全会一致で承認された</p>	
<p>備考</p>	<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：</p>

第 9 号議案 士会事業の JPTA 生涯学習機構ポイントへの適用について

<p>提出日：平成 30 年 6 月 13 日</p>	<p>提出者：金城良和、末吉恒一郎、久高将臣</p>	
<p>担当局：社会職能局・教育学術局</p>	<p>担当部：</p>	
<p>議案主題</p>	<p>士会事業の JPTA 生涯学習機構ポイントへの適用について</p>	
<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>これまで、士会事業を『新人教育プログラム C-7』ならびに『推進リーダー制度指定事業』として認めてきた。新たに『専門・認定資格取得更新に係るポイント』を認めていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 17030：平成 30 年度定款第 4 条に関する運営事業【推進リーダー指定事業】 ・ 17031：平成 30 年度 C-7 士会活動・社会貢献【新プロ C-7】 ・ 17032：平成 30 年度 士会活動 <p>【専門 PT ならびに認定 PT 資格取得および更新に係る履修ポイント】</p> <p>2-5) 都道府県士会主催の講習会・研修会 10 ポイント</p> <p>→※9 士会活動の参加は当該理学療法士会が認める場合、5)に読み替え可能とする</p> <p>※セミナー登録は、年 1 回の通年事業として認定する</p> <p>※1 名につき、年 1 回のポイント授与を認める</p>	

<p>審議内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定に関する可否 ・ 指定する事業の選定 <p>村井理事) 領域指定はどのように扱うのか、JPTA ではしっかり決めてほしい。 久高理事) もう一度、事業に対してポイント指定して連絡します。 実際のところ、どの領域を選択するか管理が大変である。</p>	
<p>審議結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定に関する可否 <ul style="list-style-type: none"> → 全会一致で承認。セミナー登録を進める ・ 指定する事業の選定 <ul style="list-style-type: none"> → どのポイントが選択できるか確認していく 	
<p>備考</p>	<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：</p>

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会 長 池城 正浩

監 事 仲西 孝之